

欧州株式型特別勘定 運用状況(2010年2月末現在)

運用方針

- 主に欧州企業の株式に分散投資することによって、中長期的な成長を目指します。
- 原則として、為替ヘッジは行いません。
- MSCIヨーロッパ指数を上回る投資成果を目指します。
- 運用にあたっては、当社が選定した複数の投資信託を組み合わせた運用を行います。なお、運用成果の向上を図るため、特別勘定で投資する投資信託については、継続的にモニタリングを行い、適宜見直しを行ってまいります。

資産内訳

	金額(千円)	構成比
投資信託	2,464,339	98.6%
現預金・その他	33,935	1.4%
合計	2,498,274	100.0%

運用状況

2010年2月の欧州株式市場はMSCI Europe(現地通貨ベース)で0.68%の上昇となりました。月の上半旬は、一部欧州諸国の財政赤字懸念により大幅に下落しました。しかし、EUがギリシャへの財政支援に合意したことや、良好な企業決算発表などを受けて、月半ばから月末にかけては上昇基調となりました。このような市場環境の中、当特別勘定は円高ユーロ安が進行したことなどにより、4.16%下落しました。

当特別勘定では、マルチ・マネージャー型の投資信託を中心とした運用を行っています。

2月は資金流入に合わせて「フィデリティ・欧州株・ファンド」の購入を行いました。

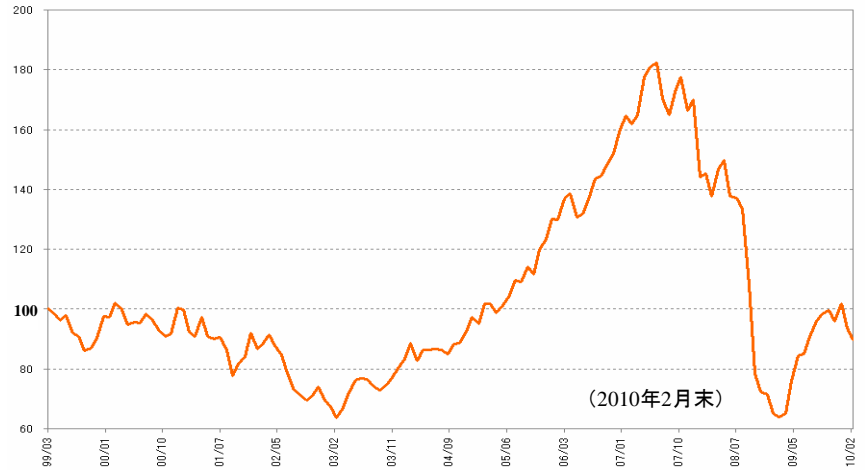
3月についても、マルチ・マネージャー型の「RIC II Pan European Equity Fund」を中心とした投資を継続する方針ですが、ファンドへの投資配分・入れ替えについては適宜検討します。

ユニット・プライス騰落状況

ユニット・プライス	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	過去5年	設定来
89.66975867	▲4.16%	▲6.56%	▲6.54%	+40.30%	▲44.55%	▲11.89%	▲10.33%

(注)ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための参考値で、特別勘定の運用を開始した時点(1999年4月1日)を「100」として数値化したものです。

ユニット・プライスの推移(運用開始日:1999年4月1日)



ポートフォリオの状況

[組入れ投資信託(投資比率)]



(注)「p18下段」等と記載してあるのは、各投資信託の運用状況を記載しているページです。ご参照ください。

ご注意

『当資料に関する「ご留意いただきたい事項」を2/27ページに掲載していますので、必ずご参照ください』

■将来の投資成果を保証するものではありません

当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。